



## 特例子会社について

今回は、特例子会社について説明をさせていただきます。「特例子会社」とは、簡単に言うと「障害者の雇用機会を増やし、障害者が安定して就労できるように特別の配慮をして雇用する企業の子会社」です。

雇用される障害者側のメリットとしては、安定して就労するための環境や配慮が比較的一般の企業よりも整っていることが多いことがあげられます。もちろん一般の企業でも、きちんと配慮をしてくださるところはたくさんありますが、特に特例子会社では様々な障害のある方を雇用するための設備面での準備や環境調整をおこなっており、受け入れ体制が整っていることが多いといえます。たとえば、精神障害や知的障害のある方に向けてジョブコーチが在籍しており、仕事の面で困った時に相談しやすいサポート環境を整えています。また、通院をはばからずに行ったり、障害特性に合った勤務時間や通勤時間の配慮があったりします。

会社側にも社会的責任を果たすことができ、法定雇用率を守ることが安定して達成できるというメリットもあります。

## 新福祉サービス事業所の紹介

### 就労支援継続B型事業所 「輝楽舎」

これまで生活介護事業所を運営していた、伊勢崎市山王町にある「輝楽舎」が、今年4月から就労支援継続B型事業所を始めました。仕事内容は、「ボルトとナットの組み付け」、「アクセサリー（玩具景品）の袋詰め」などの請負作業です。調理や散策、園芸などの活動もあるそうです。また、生活介護事業所では、作業を長めに行う班を新たに作り、B型事業所で行っている請負製品の作業をその班で行うことで、工賃も出るとのことです。生活介護事業所は、5月現在で5名ほどの空きがあるとのことでした。

- ・運営：社会福祉法人樫の木
- ・サービス形態：就労支援継続B型（定員10名空き9名）※5月現在
- ・活動時間：9:00～15:30 ・送迎：B型（要相談）
- ・作業内容：ボルト組み付け、アクセサリーの袋詰め（請負作業）など
- ・場所：伊勢崎市山王町1538-2 ・TEL:0270-61-5971



## 現場実習・校内実習 頑張りました！！

3年生は、5/12から3週間の現場実習に臨みました。福祉サービス事業所では卒後の利用を踏まえた大切な実習であり、一般事業所では実習後に就労の見込みがあるか判断してもらうなど、真価の問われる実習でした。学校生活での頑張りをこの実習で発揮し、「心」と「体」を万全にして最後までやりきれたのではないかと思います。保護者の方には、日々の体調管理や声かけなど、お子さんのバックアップをしていただき、ありがとうございました。

2年生も同じ期間で現場実習に向けて最後の校内実習に取り組みました。体調管理能力、コミュニケーション能力、作業能力、作業へ取り組む姿勢など、今まで以上に厳しい基準で指導・支援しました。実習で挙げた自分の課題についてよく振り返り、9月の現場実習に向けて、改善できるように頑張ってください。

実習期間中は、「就業体験日誌」を通して、本人・保護者・学校で目標と課題を共有しました。実習後は「就業体験の記録」の実習担当者と本人の評価をご覧いただき、御家庭でも御指導・御助言のほどよろしくお願いいたします。

## 6月の主な進路行事



OPTA進路見学会 6月19日(木) 8時30分集合

①8時45分学校発→②ブルーオーシャン(A・B型事業所)→③日本ドナルドソン株式会社→④12時15分学校着

〇個別面談週間 6月9日(月)～13日(金)

2年生は、校内実習に取り組んでの成果や課題、2学期からの現場実習先について話し合います。

3年生は、就労アセスメントの確認と実習先からの評価表を基に卒業後の進路先を検討していきます。

〇1年保護者会 6月6日(金)

1年生の保護者に向けて、本校の進路指導について分かりやすく説明します。具体的には、卒業後の進路先、進路決定までの流れ、現場実習の捉え方、一般就労に必要な力についてお話しします。

